

# ペットと快適に過ごせる貸別荘を ペット共生住宅のモデルルームに活用

## 課題

### ペット共生仕様の貸別荘で リフォーム需要を開拓したい

住宅リフォームを本業とするブランドゥプラスでは、2018年、新規事業として貸別荘業を立ち上げた。嬭恋村の中古の別荘を3棟確保し、同社でリフォームして貸別荘として提供している。

なかでも特徴は、ペットも飼い主も快適に過ごせることを重視しているということにある。同社の経営者が大の愛犬家で、ペット共生住宅管理士の資格をもつことから、同社はペット共生住宅を得意としている。この強みを活かして「セルム北軽井沢」は3棟とも「犬とよりそう住まい」をコンセプトとして、犬にも人にもストレスを与えない空間を提案する貸別荘なのである。

床材は犬が滑りにくく、汚れても掃除がしやすい素材を使い、椅子から飛び降りた際に足を傷めないよう、クッションマットを置く、壁面には消臭効果のある塗料を使用する、犬の足ふきやドライヤーがかけられるスペースを設けるなどのリフォームを行った。庭はドックランを設け、バーベキューなどを楽しむ間も犬と一緒に過ごすことができる。

そして、この貸別荘を、同社が提案する「ペット共生住宅」のモデルハウスと位置付けたのだ。

宿泊体験を提供しながらペット共生住宅のリフォームの提案につなげるという、同社の強みを最大限に発揮する新しいビジネスモデルであることから、嬭恋村商工会では経営革新計画の申請に向けて支援を開始した。

## 支援

### HPの作成、プレスリリースで 認知度向上を支援

まずは2018年9月から経営革新計画の策定支援を開始し、高い専門性が評価されて承認を受け、専門家派遣事業を活用してホームページの作成支援に取りかかった。貸別荘は同年10月にオープンしたが、ホームページが間に合っていないと、宣伝広告も十分ではなかったのだ。

そこで同年12月、群馬県経営革新計画の承認を受けたのを機に、群馬県内の報道機関などに向けてプレスリリースを行ったところ、地元新聞社やライフスタイル誌の取材、記事掲載があり、認知度向上効果に結びついた。

ペット連れ顧客への認知度向上を図り、宿泊客を獲得して



ペットと泊まれる貸別荘を同社のモデルルームとしてアピール

いくことが現在の最大の課題であることから、販売促進対策費として、小規模事業者持続化補助金の申請を行い、宿泊予約サイトの活用、ペットイベントへの出展などに取り組んでいる。

今後は、ペットライフデザイン協会や日本メンタルドッグ協会、日本愛玩動物協会、動物予防医療普及協会などのペットライフ関連団体との連携を図ることで、「飼い主とペットがストレスなく快適に共生できる住環境として、ペット共生住宅の推進に努めたい」と、経営者は意欲を燃やしている。

## 支援の経過

期間	支援内容
2018年9月～12月	経営革新計画の策定支援
11月～12月	ホームページ、プレスリリース作成支援
2019年6月	持続化補助金の申請支援

## 会社概要

会社名：ブランドゥプラス  
住所：群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原1475-30  
電話番号：0279-82-5264  
URL：<https://www.plandoplus.com/>  
代表者名：太田正美  
創業年：2016年  
従業員数：0名  
商工会名・担当者名：嬭恋村商工会・磯野宏和